



明るい子
考える子
強い子

笑顔いっぱい三玉小

山鹿市立三玉小学校
令和5年度学校便り
令和6年2月8日
第20号 文責:猿渡

ようこそ 新入学児童の皆さん

2月7日(水)に、今年4月に三玉小に入学する新入学児童の体験入学を行いました。次年度、入学児童は19人。

新入学児童は、1年生と一緒に楽しく活動したり、5年生の案内で校舎内見学をしたりし、4月からの小学校への期待を膨らませていました。また、保護者には、多目的室で、入学に関する説明会を行いました。説明会后、在校児童と一緒に新入学児童、保護者も新登校班で下校しました。

新入学児童は、今年度の10月の運動会で新入生競技を実施(この数年間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施がありませんでした。また、就学時健康診断は市教委で実施)したこともあり、三玉小への体験はこれが2回目。

4月の入学、待っています。

児童会総会 笑顔いっぱいの学校に

2月6日(火)に児童会総会を開催しました。これまでの各委員会の取組や活動の様子、成果と課題等について各委員長から報告がありました。それを受け、多くの児童から質問や感想が積極的に出され、楽しい雰囲気の中で終了しました。

今年度の児童会のテーマ「いい笑顔 いっぱいあいさつ 三玉っ子」をめざし、各委員会がよりよい活動を創造し、すすんで、全員で取り組んでいることは素晴らしいことだと思います。児童会活動を通して、三玉っ子の自主性や実践意欲、協働する力、創造力が伸びていると感じます。



大谷選手 ありがとう グローブが届く

ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手から野球用グローブ3つが届きました。児童に大谷選手からの手紙(自分の夢を叶えた野球、その野球と一緒にやろうとのメッセージ)と寄贈のグローブ(右・左児童用・小さな児童用)を紹介し、グローブで遊んでよいことを告げました。児童は大喜び。



児童全員が親しめるように1月は各学年で使用。学年回覧・遊びのあとは、学年を問わず、グローブを手にし、運動場等でキャッチボールなど自由に遊ぶことにしています。大谷選手、ありがとう。

なわとび大会に向けて 目下練習中

2月15日(木)の校内なわとび大会に向け、至るところで、なわとびを練習する児童の姿があります。個人跳びでは、共通種目として持久跳び(前跳び:跳び続けた時間)と自分の得意な跳び(選択種目2分間:回数)の練習に励んでいます。個人跳びは、持久時間と回数を競うこととなります。

団体跳び(八の字跳び)では、各学年で3分間に跳べた回数を競います。団体跳びは、ハッスルタイムや体育の授業、休み時間に練習を重ねていますが、すでに200回を超える学年もあり、1月の練習開始当初から比べると、どの学年も100回以上回数が増えています。

なわとびは全身を使う運動であり、特に、腕力や



脚力、バランス力、調整力が向上します。外はまだ寒いですが、白い息を吐きながら、リズムカルに、そして楽しく縄を跳び、自分の技術・能力の向上に努めています。八の字跳びでは、学年の団結力も高まります。

2月15日(木)のなわとび大会、是非ご覧ください。詳細は、学級通信でお知らせします。

寒波到来 雪がふりました

寒波到来。大寒後の1月24日(水)、厳しい寒さがやってきました。前日から未明にかけて雪が断続的に降り、朝は数センチの積雪。登校の安全を心配しましたが、元気に児童は登校。(保護者・地域の皆様のご配慮ありがとうございました)登校後、児童は、楽しそうに雪を集め、雪だるまや雪合戦。歓声が響き、元気に遊んでいました。



能登半島地震 被災地支援募金

能登半島地震 被災地支援募金を1月30日(火)、児童会で行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。募金42,513円は、日本赤十字社を通して、被災地の生活支援等に役立てられます。

山鹿灯籠浪漫・百華百彩 6年版画作品

2/2-24の金・土曜日(夕刻から)に、豊前街道で「山鹿灯籠浪漫・百華百彩」が開催されています。さくら湯から八千代座の豊前街道(湯の端公園に展示予定)に、6年生の版画作品(色が見事。版画が投影されます)が展示されています。これは、読み聞かせ等でお世話になっている森田さんの指導(感謝!)を受けて、毎年制作・展示している作品です。是非、ご覧ください。素晴らしい作品です。